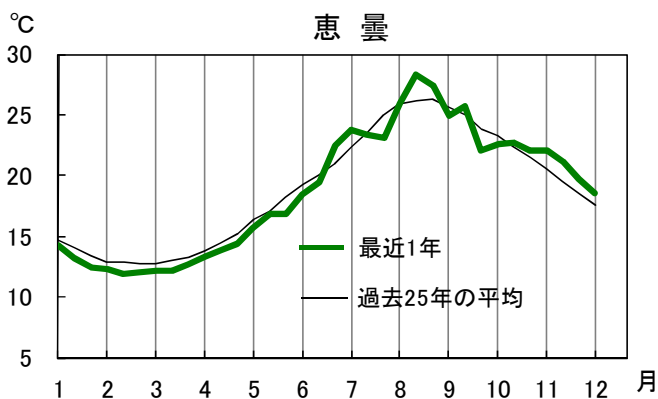
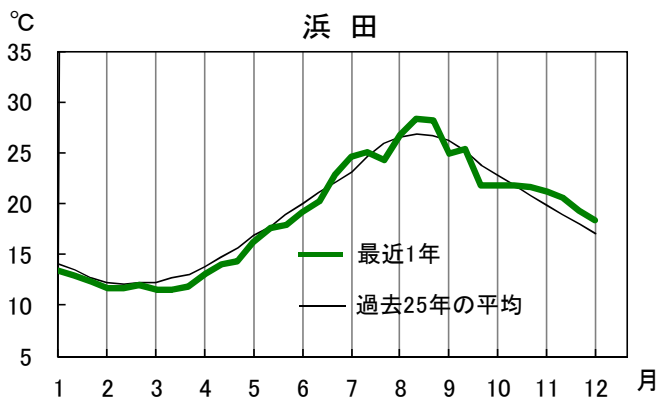




## 《11～12月の海況》

11月	月平均	平年差	評価
浜田	20.4℃	+1.5℃	かなり高め
恵曇	20.9℃	+1.4℃	はなはだ高め

沿岸定地水温は、11月は浜田地区では「かなり高め」で、恵曇地区では上旬～中旬は「はなはだ高め」、下旬は「かなり高め」でした。12月に入っても両地区とも高め傾向が続いており、上旬時点で「かなり高め」で経過しています。



## 《11月の漁況》

## 【中型まき網漁業】

県西部（浜田地区）ではマアジ主体の漁況でした。その漁獲量は平年の7.2倍と絶好調で、浜田市場には多い日で100トンを超える水揚げがありました。県東部（西郷地区及び浦郷地区）ではウルメイワシ、サバ類、マアジ主体の漁況でした。特にウルメイワシは10月中旬頃から好漁が続き、漁獲量は平年の8.4倍となる約6,800トンでした。一方、サバ類は平年を上回り、マアジは平年を下回る漁況でした。

## 【イカ釣漁業】

浜田地区（属地5トン以上）ではケンサキイカ主体（全体の98%）の漁況で、1隻1航海あたりの漁獲量は296kgで平年を上回りました。西郷地区（属地5トン以上）でもケンサキイカ主体（全体の100%）の漁況となり、1隻1航海あたりの漁獲量は260kgで平年並みでした。

## 【沖合底びき網漁業】

浜田港ではムシガレイ、アンコウ、アナゴ類主体の漁況でした。1統1航海当たり漁獲量は15.6トンで、平年を上回る水揚げとなりました。ムシガレイ、ソウハチは好調に推移し、特にソウハチは平年の1.8倍の水揚げがありました。また、アナゴ類（平年比：2.1倍）、アンコウ（平年比：1.5倍）も平年を上回る水揚げとなりました。一方、キダイ、ヤナギムシガレイが低調であり、キダイは平年の8割、ヤナギムシガレイは平年の5割の水揚げに止まりました。

## 【小型底びき網漁業】

和江、久手両地区ともソウハチ主体の漁況でした。1隻1航海あたりの漁獲量は、両地区とも平年を上回りました。ソウハチが好調に推移し、平年の1.3～1.6倍の水揚げがありました。また、アナゴ類も沖底同様好調であり、平年の1.4～2.3倍の水揚げがありました。一方、アンコウは低調であり、平年の6～7割程度の水揚げに止まりました。

## 【定置網漁業】

石見地区ではマアジ、サバ類、サワラ類、ケンサキイカ主体の漁況で、1統あたりの漁獲量の平年比はマアジが3.3倍、サバ類が3.2倍、ケンサキイカが6.6倍と好調で、ブリが4割であったものの、全統の総漁獲量は平年の1.8倍となりました。出雲地区ではマアジ、サバ類、ブリ、ケンサキイカ主体の漁況で、1統あたりの漁獲量の平年比はマアジが2.5倍、サバ類が4.9倍、ケンサキイカが7.4倍と好調でしたが、ブリは平年並みで、全統の総漁獲量は平年の1.5倍でした。隠岐地区ではマアジ、ブリ、ケンサキイカ主体の漁況で、1統あたりの漁獲量の平年比はケンサキイカが4.7倍と好調でしたが、マアジが7割、ブリは3割であったため、全統の総漁獲量は平年の4割に止まりました。

## 【釣・縄】

石見地区ではケンサキイカ、クロマグロが主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は38kgで平年を上回りました。出雲地区ではケンサキイカ、ブリが主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は39kgで平年を上回りました。隠岐地区ではケンサキイカ、クロマグロ、メダイが主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は37kgで平年を上回りました。どの地区でもケンサキイカが9月以降好調で、3地区の総漁獲量は137トンで、平年の3.0倍でした。

【平成 23 年 11 月の漁獲統計】

漁業種類	水揚港	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1 隻(統)1航海あたり漁獲量)			漁模様
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %	
まき網 (中型・大 中型)	浜田	マアジ	1,472 トン	316%	435%	46.0 トン	227%	286%	◎
	西郷	ウルメイワシ、サバ類、マアジ	9,898 トン	143%	179%	116.4 トン	141%	150%	◎
	浦郷	ウルメイワシ、サバ類、マアジ	6,845 トン	176%	216%	102.2 トン	174%	177%	◎
イカ釣り (5トン以上)	浜田	ケンサキイカ	189 トン	250%	550%	296 kg	157%	236%	◎
	西郷	ケンサキイカ	11 トン	299%	93%	260 kg	291%	106%	○
沖合 底びき網	浜田	ムシガレイ、アンコウ、アナゴ類	344 トン	101%	103%	15.6 トン	101%	117%	◎
小型 底びき網	久手	ソウハチ	243 トン	105%	118%	882kg	96%	109%	○
	和江	ソウハチ	407 トン	107%	134%	990kg	88%	112%	◎
定置網 (大型)	浜田	サバ類、マアジ、ケンサキイカ	69 トン	296%	531%	1,157kg	1,201%	1,461%	◎
	美保関	ケンサキイカ、マアジ、サワラ類	102 トン	63%	86%	1,038kg	61%	73%	▲
	浦郷	マアジ、ブリ、ケンサキイカ	13 トン	72%	95%	514kg	70%	94%	○
釣り・縄	仁摩	クロマグロ、ケンサキイカ	44 トン	188%	188%	70 kg	154%	175%	◎
	大社	ブリ、クロマグロ	26 トン	158%	111%	41 kg	97%	89%	○
	西郷	ケンサキイカ、メダイ、クロマグロ	23 トン	115%	181%	32 kg	137%	88%	○

平年比：過去 5 年（沖底のみ 10 年）の平均値との比較 漁模様（CPUE）：◎が平年以上、○が平年並み、▲が平年以下

本年の漁獲量が 0Kg(ほぼ 0Kg)のものは全てを－、前年の漁獲量が 0Kg(ほぼ 0Kg)のものは前年比を－、平年の漁獲量が 0Kg(ほぼ 0Kg)のものは平年比を－とした